下石神井小学校・石神井南中学校　課題改善カリキュラム　社会

地図・統計等の資料を読み取り、情報をつかむことを苦手としている児童・生徒が多い → 大切にしたいカ：資料活用能力

学習期		内容：身に付けさせたい力	学習資料の具体例							カリキュラム改善の視点
第Ⅰ期	小学校第3学年	≪地図資料≫ 〇学校近辺の場所で観察したことを地図にまとめる。 〇身近な場所の土地利用について観察したことを文章にする。 〇身近な場所の地図にある地図記号を読み取る。 ≪統計資料≫ 〇統計グラフの数値をもとに全体的傾向を読み取る。 〇統計グラフから読み取ったことを説明する。 〇観察・調査したことを統計グラフにする。 ≪写真資料≫ 〇景観写真から分かること、気付いたことを書き出す。 〇景観写真の撮影場所を地図で確認する。	「わたしたちのまち」 ●身近な地域の様子を観察したり、聞き取りなどの調査を行ったりして、その結果を絵地図や地図記号を使った平面地図にまとめる。 ●市の特色ある地形や土地利用などが見られる場所の地図や写真などを活用して調べ、白地図に書き表す。 ●四方位、八方位。 ●地図記号（学校、警察署、消防署、工場、神社、寺院、区役所。田、畑、果樹園。鉄道、駅、道路など）		「まちの人々のしごと」 ●買い物調べの結果を表やグラフ、地図に表し、買物の傾向を読み取る。 ●ドットマップ「23区別の畑の広さ」や棒グラフ「練馬区で作っている主な野菜畑の広さ」から、練馬区の農業の様子について考える。 ●キャベツ作りの写真や農事暦から農家の仕事の工夫に気付く。 ●お店で売られている物がどこから運ばれているかを地図に表す。 ●区内の農家や商店などの分布について調査したり、資料を活用したりして白地図にまとめる。		「くらしのうつりかわり」 ●区内のある場所の昔の写真と現在の写真とを比べて、まちの様子や人々の生活の変化について読み取る。 ●今と昔の暮らしの移り変わりについて、調べたことを時間の経過に沿って整理し絵年表にまとめる。 ●区内に残るお祭り（年中行事）について、写真から気付いたことを書き出す。			・資料から必要な情報を読み取ることの徹底。 ・資料の全体的な傾向をとらえる力を付ける。
	第4学年		「あんぜんなくらし」 ●練馬区で起きた「火事の件数」「火事の死傷者数」の折れ線グラフから、全体的傾向などを読み取る。 ●練馬区で起きた「火事の原因」の円グラフを読み取る。 ●「火事が起きた時の出動の仕組み」の図を読み取り、気付いたことを書き出す。	「健康なくらし」 ●「ごみの集積所マップ」を読み取り、気付いたことを書き出す。 ●「清掃工場のしくみ」の図から、廃棄物の処理の工夫を読み取る。 ●練馬区の「ごみの量の移り変わり」と「資源ごみ回収量の移り変わり」の2つの棒グラフの変化を読み取り、関連について考える。 ●「浄水場のしくみ」の図から、飲料水が作られるまでの工夫を読み取る。 ●ダムの地図から、水源を維持・確保するために森林が保全されていることに気付く。		「まちのうつりかわり」 ●「東京都の川と羽村の取水堰の位置」の図から、等高線について読み取り、気付いたことを書き出す。 ●玉川上水の「工事の様子（想像図）」を見て、気付いたことを書き出す。 ●「新田集落の発達」の地図を見て、気付いたことを書き出す。		「わたしたちの東京」 ●47都道府県の名称と位置を地図帳で確かめ、その名称を白地図に書き表す。 ●東京都の主な山地や川、湖、海などの位置や広がりの様子と、主な産業の概要や分布を取り上げて調べ、白地図に表す。 ●都内を通る主な道路や鉄道などの交通網、主な港や空港の位置、主な都市の位置を取り上げて調べ、白地図に書き表す。			
第Ⅱ期	第5学年	≪地図資料≫ 〇新旧の地図を比較し、変化や予想される理由を書き出す。 〇地図や航空写真、景観写真を読み取り、特色を読み取る。 〇地図を読み取り、土地利用の変化や立地条件を説明する。 ≪統計資料≫ 〇統計グラフから分かったこと、気付いたことを既習事項や知識と関連付けて記述する。 〇統計グラフに対する他者の読み取りを聞き、より深い気付きをする。 〇複数の統計データから、傾向を読み取る。 〇統計グラフの変化傾向から、将来予測をする。 〇インターネットからデータを収集する。 ≪写真資料≫ 〇景観写真から、写っているものの概要を説明する。 〇新旧の景観写真から変化の様子を説明する。また、変化の理由を考える。 〇目的に沿った資料を収集する。 〇複数の視点をもって資料を収集し、比較する。	「わたしたちのくらしと国土」 ●六大陸と三海洋、世界の主な国の名称と位置、我が国の主な島と端の位置と名称を地図帳・地球儀で調べる。 ●日本の位置を世界の広がりの中でとらえ、言い表す（他国との位置、緯度と経度）。 ●日本の主な山地・山脈、平野、川と気候の特色を白地図にまとめる。	「食料生産を支える人々」 ●地図帳や統計などの各種資料を活用し、農産物の分布、土地利用の特色、食料生産の概要、生産や輸送の工夫を調べる。 ●食料生産に従事している人々が地形や気候などの自然環境を生かすなど、生産を高める工夫や努力していることを統計や写真資料から考える。	「工業生産を支える人々」 ●工場見学で調査したことを新聞にまとめる。 ●統計、写真資料を活用して、工業生産の現状や特色、人々の工夫や努力を調べる。 ●地図帳を用いて、輸出入先の国や地域を調べ、白地図にまとめる。 ●暮らしの中で使われている工業製品を分類し、表にまとめる。	「暮らしを支える情報」 ●テレビ放送、新聞、インターネットから、情報産業と生活の関わりについて調べ、説明する。 ●統計、写真、インターネットで、情報ネットワークの活用と生活への影響を調べる。	「国土の自然と共に生きる」 ●公害についての情報を集め、調べたことをまとめる。 ●地図や統計、写真から自然災害の防止と国民生活の関わりを調べ、まとめる。 ●インターネットで公害、自然災害防止に関する情報を集める。			・複数の資料を関連付けて読み取る経験を増やす。 ・資料の特徴に応じて読み取る力を付ける。 ・必要な資料を収集する力を付ける。
	第6学年		「日本の歴史」 ●資料で知ったことについて、実際の様子を見て確かめる。 ●史跡や文化財を当時の先人の業績と結び付けながら観察する。 ●史跡や文化遺産を示す写真や絵、地図や年表など、問題解決に必要な資料を収集したり構成したりして、時代の特色や人物の働きを明らかにする。 ●資料から読み取ったことを課題に沿って、年表や白地図、関係図に整理してみる。 ●年表を見て、社会の変化の始まりや中心的なできごとに注目できるようにする。			「暮らしの中の政治」 ●地域につくられている施設や設備に、人々のよりよいくらしを求める願いを見付け出す。 ●身近な地域の中に、よりよいくらしのために工夫していかなければならないことを見付け出す。 ●我が国の政治のしくみを示す資料を活用して必要な情報を集める。 ●集めた資料が自分の解決すべき問題にどのように役立つのかを判断しながら、活用する。			「世界の中の日本」 ●国連の活動及び日本と関わりの深い国の様子を示す資料を活用して必要な情報を集める。 ●集めた資料をもとに、その国の特徴が分かるように、他の国や日本と比べながら発表する。	
	中学校第1学年	≪地図資料≫ 〇主題図と一般図を併用し、分かることを記述する。 〇地理的課題について、地図と文章で説明する。 〇国際的な経済的課題や政治的課題について地図を通して因果関係を説明する。 ≪統計資料≫ 〇統計データにある背後の概念をつかむ。 〇統計データを関連付け、関連を読み取る。 〇統計データを批判的に読み取る。 〇統計データから本質を読み取り、他の事象に適応する。 ≪写真資料≫ 〇景観写真から多様な関係を解釈し、説明する。 〇景観写真を分析的、総合的に観察する。 〇景観写真に写っていない事柄を予想する。	〈地理〉 「世界の姿」 〇地球儀、世界地図、国旗 ●世界の地域区分や主な国の名称と位置について理解する。	「世界各地の人々の生活と環境」 〇世界の宗教分布図 ●世界的に広がる宗教の分布を主題図から読み取るとともに、それらの広がりを大まかに把握する。	「世界の諸地域」 〇世界地図、衛星画像、紀行文、貿易グラフ、主題図 ●世界の諸地域の一般的共通性と地方的特殊性を把握する。	「世界のさまざまな地域の調査」 〇インターネット、書籍、写真。地図、統計資料 ●調査結果の分析や学習活動を通じて、地理的技能を身につけさせる。	〈歴史〉 「歴史の移り変わりを考えよう」 〇歴史年表 ●歴史年表を読み取らせ、歴史区分についての理解を深める。	「原始・古代の日本と世界」 〇縄文時代の生活についての想像図 ●縄文時代の人々の生活（住居、道具、食生活等）についての特徴をあげさせ、縄文時代についての理解を深める。	「中世の日本と世界」 〇「一遍上人絵伝」 ●一遍上人絵伝のなかの武士の館の場面を見ながら、武士の生活の様子を読み取らせるとともに、鎌倉仏教と民衆の生活についての理解を深める。	・資料を整理、再構成する指導の工夫 ・資料の背景をつかむ力を付ける。
第Ⅲ期	第2学年		〈地理〉 「日本の姿」 〇経度0度を中央にした地図 ●標準時と時差の仕組みを通して、地球上における日本と世界各地との位置関係をとらえる。	「世界と比べた日本の地域的特色」 〇日本の人口ピラミッド、人口分布図 ●日本の人口構成を理解し、国内の人口分布や人口移動には偏りがあることを理解する。	「日本の諸地域」 〇雨温図、主題図、地図、地形図 ●地図や統計、写真など様々な資料を収集し、日本の地域的特色を理解する。	「身近な地域の調査」 〇地図・写真・土地利用図・分布図・統計資料 ●地図や写真、統計など身近な地域に関する様々な資料を収集し、それらの中から有用な情報を選択し、地域の特色や課題、変化の様子を読み取る。	〈歴史〉 「近世の日本と世界」 〇「慶安の御触書」（百姓に対する法令） ●江戸幕府による身分制度の確立と農民支配の体制ができあがったことに対する理解を深める	「近代の幕開け」 〇「アメリカ合衆国独立宣言」「フランス人権宣言」 ●市民革命が現代に通じる人権思想を確立させたことを理解させる。	「近代の日本と世界」 〇ビゴーの筆による「普通選挙の風刺画」 ●当時の選挙と今日の選挙を比較して、どのような点が異なるかをあげさせ、大日本帝国憲法に対する理解を深める。	
	第3学年		〈歴史〉 「二度の世界大戦と日本」 〇「工場で働く中学生」「隣組の防火訓練」「検閲を受けた写真」 ●戦時体制と国民生活の統制についての理解を深める。	「現代の日本と世界」 〇「青空教室で学ぶ子どもたち」の写真 ●今の学校とどこが違うかあげさせ、空襲で焼かれた都市部の学校の様子に気づかせるとともに、子どもたちの表情の明るさに対する理解を深める。	＜公民＞ 「現代社会と私たちの生活」 〇スーパーマーケットの図●スーパーマーケットから現代社会の特色であるグローバル化・情報化・少子高齢化が見られることに気付くとともに、社会の変容を適切に読み取らせる。	「個人の尊重と日本国憲法」 〇日本国憲法の前文及び条文 ●日本国憲法の基本原理（国民主権・平和主義・基本的人権の尊重）について具体的な生活とのかかわりを通じて理解させる。	「現代の民主政治と社会」 〇新聞記事やインターネットからの資料 ●収集した政党や選挙に関する資料から、政治の動向や課題を把握させたり、国会の仕事について関心をもたせる。	「私たちの暮らしと経済」 〇統計資料 ●資料をもとに、国の歳入と歳出のあらましについて調べ、財政について関心をもたせる。	「地球社会とわたしたち」 〇地図と写真 ●現在、地域社会ではどのような課題を抱えているか、資料をもとに話し合わせ、関心をもたせるとともに、その背景にも目を向けさせる。	